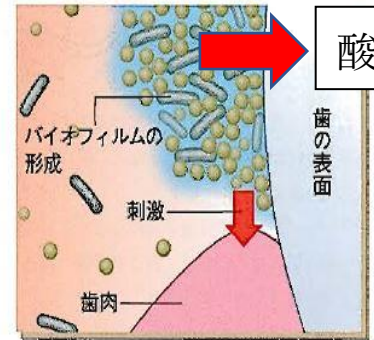


[口の中の”環境”を良好に保つことが大事です]

将来, 入れ歯にならないように

1. 乳歯の虫歯を放置してはなぜいけないか
2. 虫歯はどうやってできるか
3. どこに気を付けるか
 - 1) 色: 透明 > 白濁 > 薄茶色 > 凹み
 - 2) しやすい場所: 歯と歯の間 乳臼歯の間, 前歯の間,
歯茎の近く
臼歯の溝
 どれも 歯垢 が残りやすい場所



バイオフィームとは、細菌の塊のことです。口腔内でできたものは、「プラーク（歯垢）」ともよばれます。歯の表面をこすると取れる白いものです。新陳代謝で交換されないところ、つまり歯の表面にできますが、これと同じものが人工の冠（かぶせ物）や義歯にもできます

6歳ごろに永久歯が生え 始まります。（特に奥歯に注意）

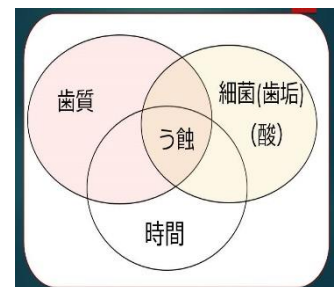
◎ 歯磨きの習慣づけ（磨き方を教える）

◎ 定期的に口の中を見てあげる

歯垢：歯などに粘りつく細菌の塊，プラークということもある。糖分から酸を作り出し歯の中のカルシウムを溶け出させてしまう。またその毒素により歯周病の原因を作る。

歯垢＝口腔内細菌（口の中が酸性になる）を除去
 う蝕関連の細菌が充満している中に永久歯が萌出するのを防ぐ
 （虫歯を直さないと凹みに細菌がたまり、口中に広がる）

虫歯はどうできるか： 口の中の 酸性度と時間 フッ素による防御



乳歯のう蝕（むしば）を放置すると
 永久歯が虫歯になる
 永久歯の生える隙間が小さくなる > 歯並びが悪くなる
 歯磨きの習慣が付かないため大人になって歯周病にかかりやすい

入れ歯への道

虫歯コース： 虫歯 > 詰める > とれる > 大きく詰めなおす > 周りが虫歯になる > しみるようになる > ”神経をとる” > かぶせ物をする > 歯が割れる > 抜歯 > 入れ歯

それ以外のコース： **歯周病**で歯が動くようになる > 抜歯 > 入れ歯
 事故、顎の病気

栄村の歯科診療所には優秀な衛生士が二人もいます。“歯科診療所＝歯の治療”と思わずに、歯の手入れや口の病気予防の相談に対応しますので、気軽にご連絡ください。

電話：0269-87-3211

<http://www.miy.janis.or.jp/~koba/>

